

ベンチトップカプラおよび波長分割多重デバイス (WDM)

Benchtop Couplers and WDMs



- 堅守かつコンパクトなデザイン
- 内蔵マグネットまたは2つのマウント用穴を利用してマウントも簡単
- 壊れやすく絡みやすいファイバビッグテールを排除
- 優れた温度安定性: -40°C~ +85°Cで0.1 dB

Newportの高性能ベンチトップカプラおよびWDM（波長分割多重）デバイスは、オス型バレルヘッドコネクタを特徴としており、破損しやすいファイバビッグテールに代わりに使用できるものです。このユニットは、光学系テーブルに簡単にマウントすることができ、頻繁な取扱いにも耐えるものです。4つの強力なマグネットが、堅牢なパッケージをスチール面に確実に保持します。25 mm（1インチ）の間隔で設けられた2つのザグリ穴は光学系テーブルのマウンティングパターンに対応するもので、他のマウンティング方法にも対応できるものです。ファイバビッグテールを排除したことで入力ポートと出力ポートの間の光路遅延も低減されており、これは、超短パルスや干渉測定用アプリケーションに対しても魅力ある特徴となっています。

この広帯域幅カプラは、FC/PCまたはFC/APCコネクタ付となっており、1310 nm、1550 nm、または、この双方に対応した（デュアルウインドウ）操作に対して最適化されています。1310/1550 nmマルチプレクサ（多重化器）もご利用頂けます。

仕様

50/50 (3 dB) および10/90カプラ

モデル ⁽¹⁾	タイプ	適用波長 (nm)	帯域幅 (nm)	固有過剰損失 (代表値/最大値) (dB)	最大挿入損失 (dB) ⁽²⁾	均一性 (dB)	PC/APC 指向性 (dB)	偏波面依存損失 (代表値) (dB)	PC/APC リターン損失 (dB)
F-CPL-L12135-X	50/50 1x2 SW	1310	±50	0.1/0.3	3.5	0.6	>45/>55	±0.1	>45/>55
F-CPL-L12155-X	50/50 1x2 SW	1550	±50	0.1/0.3	3.5	0.6	>45/>55	±0.1	>45/>55
F-CPL-L12355-X	50/50 1x2 WF	1310/1550	±50	0.1/0.3	3.7	0.8	>45/>55	±0.1	>45/>55
F-CPL-L22135-X	50/50 2x2 SW	1310	±50	0.1/0.3	3.5	0.6	>45/>55	±0.1	>45/>55
F-CPL-L22155-X	50/50 2x2 SW	1550	±50	0.1/0.3	3.5	0.6	>45/>55	±0.1	>45/>55
F-CPL-L22355-X	50/50 2x2 WF	1310/1550	±50	0.1/0.3	3.7	0.85	>45/>55	±0.1	>45/>55
F-CPL-L12131-X	10/90 1x2 SW	1310	±50	0.1/0.3	11.3	N/A	>45/>55	±0.1	>45/>55
F-CPL-L12151-X	10/90 1x2 SW	1550	±50	0.1/0.3	11.3	N/A	>45/>55	±0.1	>45/>55
F-CPL-L12351-X	10/90 1x2 WF	1310/1550	±50	0.1/0.3	11.4	N/A	>45/>55	±0.1	>45/>55
F-CPL-L22131-X	10/90 2x2 SW	1310	±50	0.1/0.3	11.3	N/A	>45/>55	±0.1	>45/>55
F-CPL-L22151-X	10/90 2x2 SW	1550	±50	0.1/0.3	11.3	N/A	>45/>55	±0.1	>45/>55
F-CPL-L22351-X	10/90 2x2 WF	1310/1550	±50	0.1/0.3	11.4	N/A	>45/>55	±0.1	>45/>55

WDMs

モデル ⁽¹⁾	タイプ	適用波長 (nm)	帯域幅 (nm)	固有過剰損失 (代表値/最大値) (dB)	最大挿入損失 (dB) ⁽²⁾	PC/APC 指向性 (dB)	偏波面依存損失 (代表値) (dB)	PC/APC リターン損失 (dB)
F-WDM-L11315-X	1x2	1310/1550	±20	0.2/0.6	0.7/1.1	>45/>55	±0.1	>45/>55

¹⁾ FC/PCコネクタタイプには-Pを、FC/APCコネクタタイプには-Aを末尾に付けて下さい。

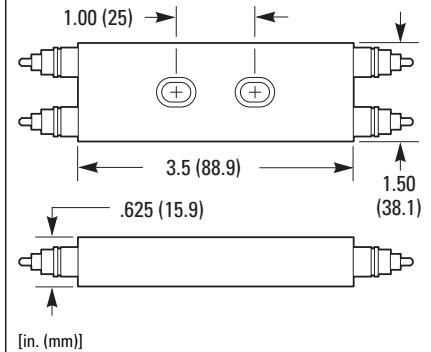
²⁾ コネクタによる損失には0.5 dBを加えて下さい。

発注のご案内

モデル	内容	Price
F-CPL-L12135-A	ベンチトップカブラ、50/50, 1 x 2, 1310 nm, FC/APCコネクタ	¥49,400
F-CPL-L12135-P	ベンチトップカブラ、50/50, 1 x 2, 1310 nm, FC/PCコネクタ	¥44,500
F-CPL-L12155-A	ベンチトップカブラ、50/50, 1 x 2, 1550 nm, FC/APCコネクタ	¥49,400
F-CPL-L12155-P	ベンチトップカブラ、50/50, 1 x 2, 1550 nm, FC/PCコネクタ	¥44,500
F-CPL-L12355-A	ベンチトップカブラ、50/50, 1 x 2, 1310/1550 nm, FC/APCコネクタ	¥53,600
F-CPL-L12355-P	ベンチトップカブラ、50/50, 1 x 2, 1310/1550 nm, FC/PCコネクタ	¥48,700
F-CPL-L22135-A	ベンチトップカブラ、50/50, 2 x 2, 1310 nm, FC/APCコネクタ	¥53,600
F-CPL-L22135-P	ベンチトップカブラ、50/50, 2 x 2, 1310 nm, FC/PCコネクタ	¥46,900
F-CPL-L22155-A	ベンチトップカブラ、50/50, 2 x 2, 1550 nm, FC/APCコネクタ	¥53,600
F-CPL-L22155-P	ベンチトップカブラ、50/50, 2 x 2, 1550 nm, FC/PCコネクタ	¥46,900
F-CPL-L22355-A	ベンチトップカブラ、50/50, 2 x 2, 1310/1550 nm, FC/APCコネクタ	¥57,600
F-CPL-L22355-P	ベンチトップカブラ、50/50, 2 x 2, 1310/1550 nm, FC/PCコネクタ	¥51,100
F-CPL-L12131-A	ベンチトップカブラ、10/90, 1 x 2, 1310 nm, FC/APCコネクタ	¥49,400
F-CPL-L12131-P	ベンチトップカブラ、10/90, 1 x 2, 1310 nm, FC/PCコネクタ	¥44,500
F-CPL-L12151-A	ベンチトップカブラ、10/90, 1 x 2, 1550 nm, FC/APCコネクタ	¥49,400
F-CPL-L12151-P	ベンチトップカブラ、10/90, 1 x 2, 1550 nm, FC/PCコネクタ	¥44,500
F-CPL-L12351-A	ベンチトップカブラ、10/90, 1 x 2, 1310/1550 nm, FC/APCコネクタ	¥53,600
F-CPL-L12351-P	ベンチトップカブラ、10/90, 1 x 2, 1310/1550 nm, FC/PCコネクタ	¥48,700
F-CPL-L22131-A	ベンチトップカブラ、10/90, 2 x 2, 1310 nm, FC/APCコネクタ	¥53,600
F-CPL-L22131-P	ベンチトップカブラ、10/90, 2 x 2, 1310 nm, FC/PCコネクタ	¥46,900
F-CPL-L22151-A	ベンチトップカブラ、10/90, 2 x 2, 1550 nm, FC/APCコネクタ	¥53,600
F-CPL-L22151-P	ベンチトップカブラ、10/90, 2 x 2, 1550 nm, FC/PCコネクタ	¥53,600
F-CPL-L22351-A	ベンチトップカブラ、10/90, 2 x 2, 1310/1550 nm, FC/APCコネクタ	¥54,600
F-CPL-L22351-P	ベンチトップカブラ、10/90, 2 x 2, 1310/1550 nm, FC/PCコネクタ	¥51,100

ベンチトップ波長分割多重デバイス(WDM) 発注のご案内

モデル	仕様	Price
F-WDM-L11315-A	ベンチトップ波長分割多重デバイス (WDM) , 1 x 2, 1310/1550 nm, FC/APCコネクタ	¥54,300
F-WDM-L11315-P	ベンチトップ波長分割多重デバイス (WDM) , 1 x 2, 1310/1550 nm, FC/PCコネクタ	¥49,600



シングルモード光ファイバカプラ1x2および2x2 Fiber Optic Coupler, Singlemode, 1x2 and 2x2



- 1 x 2、2 x 2の単波長、波長特性平坦化、および、広帯域フューズドカプラをご用意
- 633、780、850、1310、そして、1550 nm等の波長に対応
- 光学的損失を低減
- 環境の影響を受けない

幅広く揃ったNewportのファイバオプティックカプラは、フューズドファイバテクノロジーを利用して開発されました。この光ファイバカプラを使用すると双方向カップリングが可能となるだけでなく、信号を分割または合成することができます。

単一波長カプラは、中心波長633、780、850、1310または1550 nmで最適性能を発揮します。波長平坦型ファイバカプラは、最適波長域を、中心波長1310 nmまたは1550 nmから前後に±40 nm拡張します。広帯域カプラは、1310 nmおよび1550 nmの両波長で使用することができます。1x2カプラおよび2x2カプラは、カップリング比50/50 (3 dB) および10/90 (10%) で使用することができます。

633、780および850 nm用の1x2カプラおよび2x2カプラに使用されている準高耐久ハウジングは、ステンレス鋼製の外部ハウジングで構成されています。900 mのバッファをもつ長さ1 mのファイバが、モールド成型された張力緩和カバーを通過して外部ハウジングの外に伸びています。このほかのすべてのカプラには完全耐久型の黒色プラスチックハウジングが採用されており、PVCを3 mm被覆した長さ1 mのピッグテールファイバがハウジングに取り付けられています。標準モデルでは、FC/UPCおよびFC/APCのいずれの終端処理もされていません。